

ふみびと

第225号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

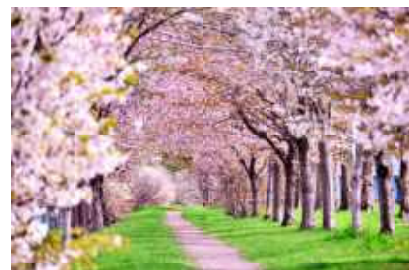
春に交差する 出会いと別れ

いつかの絆の始まり

桜の開花の知らせがニュー
スを賑わせ、またこの季
節がやってきたことをど
こか感慨深く感じるのは、
桜に特別な思いを寄せる
日本人だからか、それと
も出会いと別れの季節を
思い起こさせるからなの
か。

いまでの移り変わりの速
さを感じさせるような気
がします。

子どもの頃は新たな出
会いへの楽しみよりも、
今までの環境から離れて
しまつ不安の方が大きかつ
たので、桜には今でも
「寂しさ」というイメー
ジが残っています。それ
でも「寂しさ」の先にあつ
た新しい出会いが、大切
な仲間との今を紡いでく
れたのも確か。
そして別れた仲間と



「再会」という形で出会
うことも。

学校を卒業してから離
れていた友人と10年ぶり
に再会して、今ではその
離れていた時間以上の長
い付き合いになったのも、
そんな別れと出会いがあつ
たから。当時あまり会話
をすることもなかった友
人と、あのまま同じ環境
にいたら、もしかしたら
交わることもなかったか
もしれません。

毎朝、学生である息子のために
おむすびを握るといふ友人がいる。
料理が得意でない彼女は、お弁当
のメニューを考えるのも苦手だ。
だから、ほとんどいつも同じお
かずとおむすびを三つ、と決め
ている。眠いのを我慢して握るお
むすびは、日によって少ししょつ
ぱかったり、反対に味が薄かった

いつもの中の揺らぎ

と、友人は嬉しそうに話した。
いつも同じつもりでつくってい
ても、少しずつ味がちがう。それ

こそが手料理のよさだろう。そし
て、「いつもの」という大きなく
りの中にあるかすかな揺らぎを
感じられるのは、毎日の繰り返し
があるからこそだ。そうしたもの
を感じられる賢沢を、友人はおむ
すびと一緒に息子へ贈っているの
だなど、そんな風に感じるエピソード
だった。

風にゆられて誰かに届け!

風船便

いつでも参加できま
すが、風船便の受取は新規の
方へ優先されます。
誰に届くかは風次第...。送
り方は簡単。下の風船便切手
を切り取って手紙に貼り宛名
に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだ
けです。あ事務信同
返の筒に。い。な始
局宛の筒さ。下流
用封下ま。今交
封封今い交
封封今い交



お知らせ

次回の発送日

4月の発送は、通常通
り(15日)です。送りた
いお手紙がある場合には、
発送日の2日前(13日)
までに事務局に到着する
ことを確認の上、ポスト
に投函してください。

4月末の発送

4月末の発送は、ゴー
ルデンウィーク(GW)
中の郵便局の配達に5月
2日しかないため、でき
るだけ多くの方に5月2
日にお届けできるよう、
発送日を通常より1日早
い29日とさせていただきます。
ご理解のほどよろ
しくお願いたします。



(詳細は会報最終面)